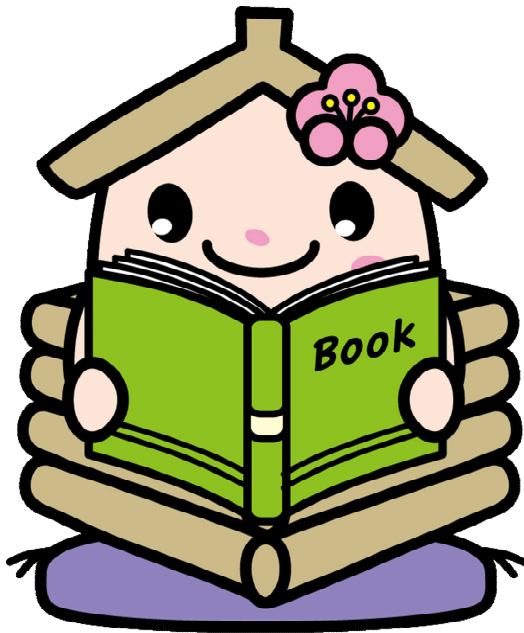


中学生におすすめの本

2021

ブックセレクション



酒々井町立図書館

『クラバート』 兎 943 プ

オトフリート＝プロイスラー／作 偕成社

少年クラバートは不思議な夢に導かれて水車場に行き、親方から魔法を習います。そして3年後、クラバートは自由と友情と少女への愛をかけて、親方と対決します。クラバートの運命は？

ドイツに伝わる〈クラバート伝説〉をもとにした、プロイスラー文学の頂点ともいえる物語です。



『西の魔女が死んだ』 ティ 913 ナ

梨木香歩／著 新潮社

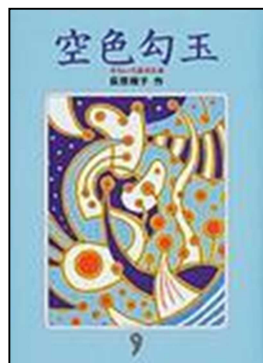
中学校へ進んでまもなく不登校となったまいは、初夏のひと月あまりを西の魔女こと、母方の大好きなおばあちゃんのもとで過ごします。まいは西の魔女からその手ほどきを受けますが、魔女修行の肝心かなめは〈何でも自分で決めること〉でした。喜びも希望も幸せも…。



『空色勾玉』 ティ 913 オ

荻原規子／作 徳間書店

村娘として平穏な日々を送っていた狭也はある祭りの晩に鬼から闇の氏族の巫女姫だと告げられ、水の乙女の勾玉を手渡されます。闇の氏族でありながら、輝の宮に憧れと救いを求める狭也。しかしそこで待っていた絶望。そして稚羽矢との運命の出会い。神々が地上を歩いていた古代の日本豊葦原を舞台に、水の乙女狭也と風の若子稚羽矢の冒険、成長、恋を描く壮大なファンタジー。



『クローディアの秘密』 ティ 933 カ

E.L.カニグズバーグ／作 岩波書店

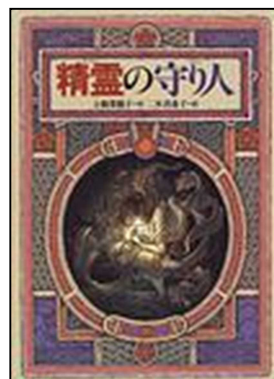
もうすぐ12歳になるクローディアは、毎日のテレビチャンネル争いや不公平に嫌気がさし、弟のジェイミーを誘って家出をします。行き先はメトロポリタン美術館。二人はミケランジェロ作とされる天使像に引きつけられ、その謎を解こうとしますが…。様々な過程の中で大人へと一歩成長する少女の物語。



『精霊の守り人』 ティ 913 ウ

上橋菜穂子／作 偕成社

偶然、新ヨゴ皇国の皇子チャグムの命を救った女用心棒・バルサ。命を狙われているチャグムを守るよう依頼を受けますが、チャグムは異世界の水の精霊の卵を宿した〈精霊の守り人〉でした。父である帝、そして異世界の魔物ラルンガから追われる二人の運命は…。異界と人の世界が交錯する『守り人』シリーズ第1巻。



『スピニー通りの秘密の絵』 ティ 933 フ

L.M.フィッツジェラルド／著 あすなる書房

13歳の少女セオは、ニューヨークのスピニー通り十八番地で画家の祖父、母親と3人で暮らしていました。ある日、祖父が「卵の下を探せ」という謎の言葉を遺して亡くなります。困窮した生活から抜け出すため、セオはセブ女子ボーティとともに秘密の絵の鑑定に挑みます。美術と歴史が重なり合う重厚なミステリー。



『ぼくに色をくれた真っ黒な絵描き シャ・キ・ペシュ理容店のジョアン』 児913.6キ

北川佳奈／著 学研プラス

パリに住む12歳の少年ジョアンは両親を亡くし、父が働いていた理容店に引き取られます。「将来は理容師になってくれ」と周りから言われ、自分でもそう思ってきましたが、一人の絵描きと出会い、絵を描くことに夢中になっていきます。揺らぎながらも、店主や友人に温かく見守られ、自分の道を見つけ出していく少年の成長物語。第28回小川未明文学賞大賞受賞作品。



『あの子の秘密』 ティ913.6ム

村上雅都／作 フレーベル館

編みこみビーズの転校生・^{あくる}明來が、友だちになろうと近づいた小夜子には、だれにも見えない秘密の友だち「黒猫」がいました。そして明來にも、だれにも言えない秘密があって…。お互いの秘密をめぐる、二人の心の旅の行方は。第2回フレーベル館ものがたり新人賞大賞受賞作品。



『キャプテンマークと銭湯と』 児913.6サ

佐藤いつ子／作 KADOKAWA

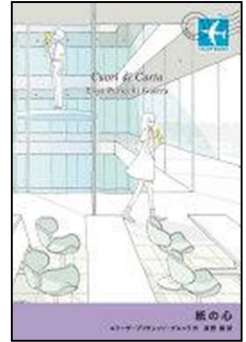
サッカーチームキャプテンの周斗は、新チーム始動の日、加入からわずか1か月の大地とキャプテンを交代すると告げられました。イライラとモヤモヤを抱えて練習を休んだ周斗は、祖父と昔行った銭湯に通い始めます。ホッとできる場所を見つけた少年の心の成長物語。



『紙の心』 ティ973ブ

エリーザ・プリチェッリ・グエッラ／作 岩波書店

退屈しのぎに見知らぬ誰かにあてて手紙を書いた少女は、それを見つけた少年と手紙のやり取りを始めます。会わないという約束のもと、図書室の本に手紙をはさむ二人。小説は、さわやかなラブストーリーから、研究所の秘密が明らかになるにつれて、冒険のようなミステリーへ…。紙のように燃えやすい心を繊細に描いた書簡体小説。

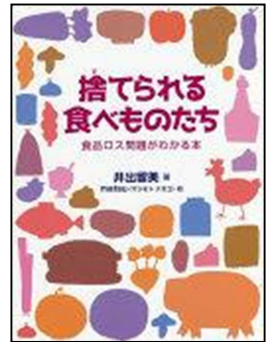


『捨てられる食べものたち』 般611イ

井出留美／著 旬報社

世界では毎年、約13億トンもの食料が捨てられています。これは、東京都民1300万人が1年間で食べている量と同等です。なぜこんなことが起きているのでしょうか？

食品ロスの現状や原因、削減への取り組みを、豊富なイラストと数値を用いて解説。買い物や外食の時、私たち一人ひとりができることを提案しています。



『きみの存在を意識する』 ティ913ナ

梨屋アリエ／著 ポプラ社

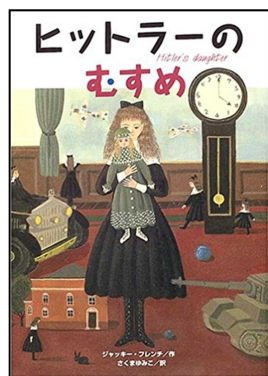
中2になったひすいの担任は読書活動に熱心。読んだ冊数を班で競わせますが、ひすいは本を読むことが苦手です。同じクラスには字を書くことが困難な子もいて…。他の人には見えにくい困難を抱える中学生たちが語り手となる短編集。同じ場面を別の人の視点から読むことができるのも見どころです。



『ヒットラーのむすめ』 児 933 フ

ジャッキー・フレンチ／作 鈴木出版

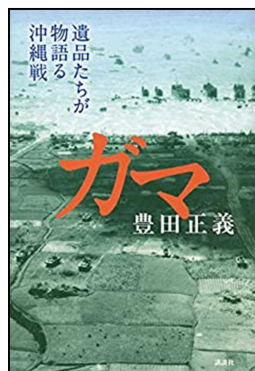
ある雨の日、想像でお話を語る「お話ゲーム」としてアンナが語ったのは、ヒットラーのむすめ“ハイジ”の物語でした。ほんとうにいたかどうかわからない謎の少女の話に、マークは引き込まれていきます。もし自分がヒットラーの子どもだったら、もし自分のお父さんが極悪人だったら…。身近な問題として戦争を考える一冊です。



『ガマ 遺品たちが物語る沖縄戦』 ティ 219.9 ト

豊田正義／著 講談社

太平洋戦争の末期、アメリカ軍が沖縄に上陸攻撃を仕掛けたときに、日本軍や住民の避難場所となったガマと呼ばれる自然の洞窟で多くの人が亡くなりました。爆撃や土砂崩れて埋もれてしまったガマを探して、遺品や遺骨を掘り起こす作業が今も続けられています。戦争に巻き込まれた沖縄の人たちの苦難や悲しみが蘇ります。



『子どもたちへ、今こそ伝える戦争』 ティ 210.7 コ

長新太ほか／著 講談社

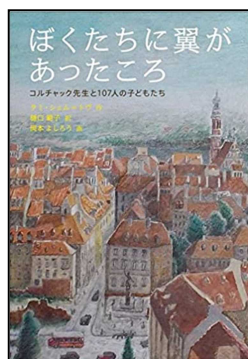
戦後70年の節目に、戦争当時子どもだった19人の作家たちが、自分が体験した戦争の真実を「今こそ伝えたい」と出版。昔、日本で起きた戦争では、たくさんの住民が犠牲となりました。過酷な日常の下で、子どもたちが目で見て感じた戦争を知ることができます。



『ぼくたちに翼があったころ』 児929シ

タミ・シエム＝トヴ／著 福音館書店

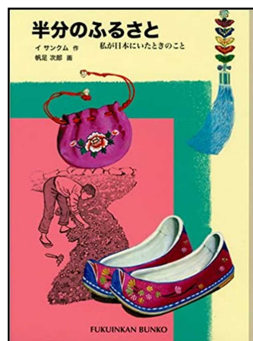
孤児院に入れられるならホームレスになって凍え死んだほうがマシと思っていたヤネクを、姉のミラは「孤児たちの家」に連れていきます。そこでヤネクは小児科医のコルチャック先生と出会います。人を信じていくことができなくなっていたヤネクは、そこでの暮らしで徐々に変わっていきますが、ワルシャワにも戦争の影が近づいていました。



『半分のふるさと』 ティ916イ

イ・サンクム／著 福音館書店

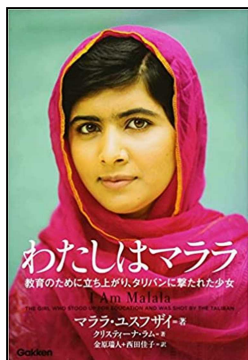
日本の植民地政策により、日本に渡ることを余儀なくされた朝鮮人の著者は広島で生まれ、15歳まで日本で育ちました。幼い頃から差別を受け、戦争末期には勤労奉仕でつらい思いもした著者に、母は「民族の誇りを持って生きよ」と教えます。日本への愛憎を胸に、祖国への愛にも目覚める様を描く、躍動的な自伝。



『わたしはマララ』 ティ289ユ

マララ・ユスフザイ／著 学研

著者はパキスタンで生まれ、女子が教育を受ける権利を主張したため、武装勢力に襲撃され、生死の境を彷徨いました。奇跡的に命を取り止め、教育のための活動を今も続けています。2013年7月の国連本部でのスピーチを収録。2014年に17歳でノーベル平和賞を受賞した少女の自伝。



利 用 案 内



初めて本を借りる時

「貸出カード」を作りましょう。住所の確認できるもの（名札・はがきなど）を持ってカウンターで申し込んでください。

本を借りる時

「貸出カード」と一緒に借りたい本をカウンターに出してください。一人 10 冊まで、2 週間借りられます。CD・DVD は 2 点までです。

本を返す時

借りた本をカウンターに出してください。（貸出カードは必要ありません）図書館が閉まっている時はブックポストに返すこともできます。

本が見つからない時

貸出中の場合は予約することができます。また、図書館に所蔵がなくても、取り寄せできる場合があります。「リクエストカード」に書いてカウンターに出してください。

「読書通帳」に記録しよう

借りた本のタイトル・著者名・分類を読書通帳に記録することができます。読書通帳をまだ持っていない方は、職員に教えてください。

